

第1回連携研究「自然と文化」能登研究会
能登の伝統、民俗を研究

能登空港で2月10日、京都市の総合地球環境学研究所主催の研究会が開かれ、約70人が参加しました。国際日本文化研究センター所長の小松和彦さんが猿鬼伝説などについて基調報告したほか、昨年11月から能登地区の高校生31人によって進められている、能登の里山里海人の「聞き書き」について報告されました。伝統を守る人々の生の言葉を、高校生の視点で描くもので、3月中にレポートとしてまとめられます。



あえのこの聞き書きについて報告する能登高校生

洲崎会長と加藤宮司の立ち会いでごいたの試合を奉納



ごいた奉納
より一層の普及を目指して

明治時代から宇出津地区に伝わる娯楽「ごいた」は、保存会が精力的に保存・普及活動を行っています。2月2日には、保存会員20人が酒垂神社に集まり、より一層の普及を祈願し、ごいたの試合を奉納しました。白山氏子代表2人と酒垂氏子代表2人がペアとなった奉納試合は酒垂氏子ペアが勝利しました。保存会の洲崎一男会長は「将棋や囲碁に匹敵する日本の娯楽として発展させたい」と意気込みを見せていました。

首都大学東京との連携についての説明を受ける参加者



「域学連携サミットin能登」エクスカーション
大学と連携した取組現場を視察

珠洲市で開催された「域学連携サミット in 能登」の視察で、全国の大学や自治体関係者12人が2月9日、能登町で取り組まれている地域と大学との連携の現場を訪れ「域学連携」による地域づくりについて知見を広めました。真脇遺跡縄文館では、高田秀樹館長が首都大学東京の協力による遺跡の調査復元について紹介。柳田白山神社宮総代からは、金沢星稜大学による柳田大祭応援について説明を受けました。

春のあえのこと
田の神様をもてなし、豊作を祈念



サカキをより代とした田の神様を御膳の前に案内する中さん

12月5日に家に迎え、冬を過ぎた田の神様を田んぼに送る春のあえのことが2月9日、奥能登各地で行われました。20年以上前からあえのこの実演を一般公開している柳田植物公園合鹿庵では、中正道さん(上町)が田の神様をもてなし、今年の豊作を祈念しました。この日は県内外から多くの研究者や見物人が集まりました。中さんは、神事の合間にあえのことで出される品々の由来や決まり事などを説明しました。



食事の前にお風呂に案内する

ま
ち
の
出
来
事

立志の集い
夢を原動力にカメラマンへ

14歳を迎えた中学2年生に、将来への目標や夢に向かって志を立ててもらうことを目的に開催される立志の集いが2月13日、能登庁舎で開催されました。

誓いの言葉では、柳田中学校の森川萌香さんが「つらいことがあっても逃げずに夢に向かっていきたい」力強く宣言。記念講演では、能登町ふるさと大使のカメラマン・中乃波木さんが「夢を持つことが自分にとっての生命力になった」と生徒に呼びかけました。



柳田中学校時代からカメラマンになるまでを話す中さん

能登町子ども紙飛行機大会
空へのあこがれは時代を超えて

秋吉公民館主催の紙飛行機大会が2月16日、内浦体育館で開かれ、小学生など約30人が参加しました。スポーツ研修センターで「大場飛行士の偉業をたたえる会」会員が紙芝居を披露し、大正時代に郷土訪問飛行を達成した大場辰男飛行士をたたえました。会員らは紙飛行機づくりの指導にもあたりました。内浦体育館では、紙飛行機の滞空時間が競われ、10秒に届きそうな長距離飛行に歓声があがりました。



より遠くへ飛ばそうと思いきりゴムを引く参加者

「これからは地域のことを勉強し町の役に立ちたい」と語る農口さん



能登杜氏「四天王」・農口尚彦さん講演
酒造りの経験をまちづくりに

元能登杜氏・農口尚彦さんの講演会「農口尚彦が語る」は1月12日、ラプロ恋路で開かれました。農口さんは日本の伝統文化として職人が仕込んだ日本酒を海外に売り込むことが大切だとし「酒造りの経験を発信し、町を盛り上げていきたい」と語りました。

聞き手を務めた(株)ぶなの森の高峰博保社長は「能登町で一番有名な人。地域のために活用していくことが『協働のまちづくり』につながる」と締めくくりました。

お知らせ 新潟県でのとキリシマツツジ展

全国的にも貴重な「のとキリシマツツジ」の新品種などを展示



花の新品種 in にいがた 2013

北前船でつながる花文化～のとキリシマツツジ展～

町内のNPO法人のとキリシマツツジの郷が、新潟県立植物園と島根大学の協力を得て発見した「紅重」のほか、全国的にも珍しい「紫霧島」や樹齢100年を超える「本霧島」など貴重な6鉢の大型盆栽を新潟市で展示します。

〈開催期間〉3月6日(水)～10日(日)

〈会場〉新潟県立植物園

〈特別企画〉「のとキリシマツツジシンポジウム～園芸文化の保護と利用～」

◆開催日時:3月10日13:30～(定員:先着50人)

〈主催〉食と花の世界フォーラム組織委員会、NPO法人のとキリシマツツジの郷、新潟県立植物園

📍新潟県立植物園 ☎0250-24-6465

お知らせ ごみ収集

内浦地区のごみ収集日を変更します

4月から内浦地区のダンボール、空きカン、ペットボトルの収集日が変わりますので、「ごみ・資源収集カレンダー」をご確認ください。

ごみは必ず午前8時30分までに出してください。
※「ごみ・資源収集カレンダー」は、環境対策課、各サービス室、支所・出張所にありますので、ご利用ください。

「ガスボンベ・スプレー缶・使い捨てライター」の出し方にご注意ください

家庭用カセットボンベやスプレー缶、使い捨てライターの中には可燃性ガスが含まれています。ガスが残ったままだと、ごみ収集車やごみ処理施設内で発火し、火災になる恐れがありますので、使い切ったあとか、ガスを全て抜いてからごみ出ししてください。ごみの正しい分別にご理解とご協力をお願いします。

※調理くずや残飯などを海や川へ流すのはやめましょう。
📍環境対策課 ☎62-8507

ニュース あえのこと冊子制作

あえのこと神事を記録に残す

一昨年12月から、合鹿庵での「あえのこと」を実演する中正道さん(上町)が、自分の家で伝えられてきた神事や近所での聞き取りを元にした、あえのこの冊子を制作しました。

2月7日には、総合学習であえのことを勉強した柳田小学校6年生に50部を寄贈。中さんは「子どもたちに知ってもらって復元する家が増えればうれしい。復元の参考にしたい場合は無償で提供したい」と話していました。冊子は上町公民館(☎76-0249)に設置されています。



柳田小学校6年生に冊子を手渡す中さん

募集 町営住宅

町営住宅の入居者を募集します

〈募集期間〉平成25年3月15日(金)まで

〈対象住宅〉

さくら団地(3LDK)1戸

住所所在地 能登町字柳田龍部14番地

家賃 月額30,000円

城野住宅(2DK)2戸(68号、51号)

住所所在地 能登町字宇津山分5字26番地

家賃 68号:月額約17,100円～26,000円

51号:月額約16,500円～25,000円

〈入居資格〉

- ①能登町に住所を有する人(予定者を含む)
- ②住宅に困窮していることが明らかでない人
- ③町税などの滞納がない人
- ④収入基準

さくら:入居世帯の所得月額が158,000円以上

城野:入居世帯の所得月額が158,000円未満

- ⑤単身の人よりも複数世帯を優先します。

📍建設課 ☎76-8304

【能登町役場】☎62-1000(代)

能都庁舎(☎62-4506)

総務課☎62-8510

企画財政課☎62-8503

監理課☎62-8504

税務課☎62-8505

環境対策課☎62-8507

町民課☎62-8500

能都サービス室☎62-8500

ふるさと振興課☎62-8532

会計課☎62-8509

柳田庁舎(☎76-0039)

広報情報推進課☎76-8301

農林水産課☎76-8302

柳田サービス室☎76-8300

農業委員会☎76-8303

建設課☎76-8304

内浦庁舎(☎72-2108)

健康福祉課

(児童保育)☎72-2512

(医療介護)☎72-2502

(福祉庶務)☎72-2503

(健康推進)☎72-2504

(包括支援)☎72-2513

内浦サービス室☎72-2500

上下水道課☎72-2507

教育委員会事務局☎72-2509

議会庁舎 議会事務局☎76-8310

ニュース あばれ祭国立歴史博常設展示

夏季展示用のあばれ神輿を新調

本年3月19日から、『あばれ祭』が国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)で常設展示されます。

博物館は、すでに寄贈された神輿の劣化を防ぐため高温多湿が続く夏季の展示中止を検討。連絡を受けた「あばれ祭常設展示支援実行委員会(浜中喜一会長)」は、町内で資金を募り、神輿を新調することにしました。

神輿は小又工務店(宇出津)で1月から製作。神輿中央には、出資した個人や団体名が書かれた札が取り付けられています。



展示に向けて製作が進められる神輿

募集 能登町奨学金貸与

能登町奨学生を募集します

平成25年度能登町奨学金貸与を受ける生徒・学生を募集します。

必要書類など詳細については、町ホームページ、または下記までお問い合わせください。

〈貸与区分〉

○高校 20,000円(月額)

※能登高校入学者には25,000円の特枠制度あり

○短大・高専 25,000円(月額)

○大学 30,000円(月額)

〈受付期間〉4月8日(月)～4月26日(金)

〈提出先〉教育委員会事務局・各庁舎サービス室

📍教育委員会事務局 ☎72-2509

募集 能登町臨時職員

能登町臨時職員を募集します

〈募集職種および人員〉

①一般事務補助員(4人)

②学校図書館整理員(2人)

③保育士(2人)

④施設管理員(浄水場)(1人)

⑤看護補助員(4人)

〈雇用期間〉

4月1日～9月30日(更新有)⑤は試用期間有

〈賃金〉

①②日額5,800円③日額6,700円④日額5,900円

⑤月額122,500円～(試用期間中は日額)

〈応募手続き〉

「ハローワークのと」で紹介状の交付を受け、応募申込書に必要な事項を記入の上、履歴書(要写真)を添えて総務課職員係へ提出してください。

〈選考日時・場所〉

日時:3月9日(土)10:00～

場所:能都庁舎3階302会議室

〈受付期間〉

3月6日(木)まで(土日祝除く)8:30～17:15

※選考方法・勤務条件などの詳細については、ハローワーク求人票を確認いただくか、町ホームページまたは下記までお問い合わせください。

📍総務課職員係 ☎62-8510

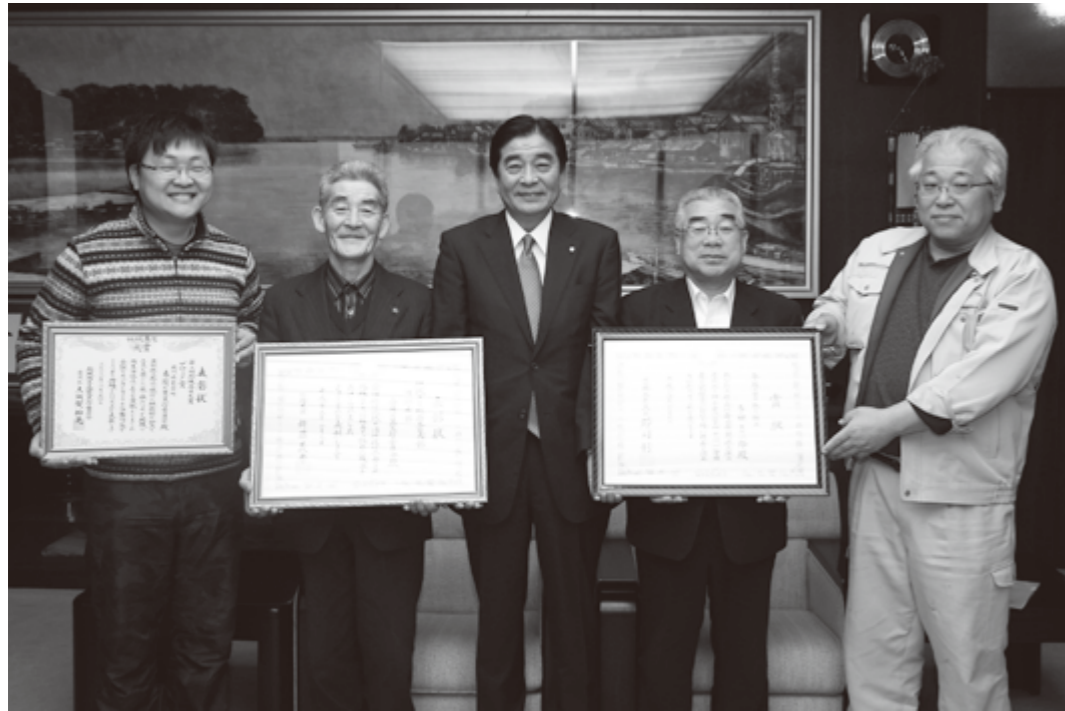
お知らせ 能登町雇用促進緊急助成金

U・Iターン、新規学卒者を雇用する事業者、雇用者に助成金を交付

能登町におけるU・Iターン者、新規学卒者の雇用の場を確保するため、雇用主に対して給与の一部を助成します。また、新規雇用者の定住を促進することで、地域の活性化を図ります。

※詳しくは下記までお問い合わせください。

☎ふるさと振興課 ☎62-8532



春 蘭の里実行委員会が、総務省の「地域づくり総務大臣表彰」で団体表彰、全国の地方紙と共同通信社が創設する「地域再生大賞」でブロック賞（東海・北陸）を受賞。このほか事務局長の多田喜一郎さんが、毎日新聞社「毎日農業記録賞」の一般部門で最優秀賞を受賞し、2月18日に実行委員会メンバー4人が持木町長に報告に訪れました。

平成8年、地域再生を目指して宮地と鮭尾の有志7人が結成した春蘭の里実行

委員会。現在は農家民宿によるグリーンツーリズムを活動の中心として、12地区30軒の農家民宿群に拡大。昨年には国内外から5,600人の観光客や修学旅行生が訪れました。

中本安昭会長は「同じ世界農業遺産の佐渡とも連携しながら、里山里海への理解を深めたい」と受賞の喜びを語り、多田さんは「大きな注目と期待に応えられるよう、上を目指して頑張りたい」とさらなる発展への意気込みを語りました。

春蘭の里実行委員会が各賞の受賞を報告
地域づくり総務大臣表彰(団体表彰)
地域再生大賞(ブロック賞)
毎日農業記録賞(多田喜一郎さん・一般最優秀賞)

【入札結果】
1月16日～2月15日

広報紙では、契約金額500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎監理課 ☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
藤ノ瀬地区 耐震性貯水槽設置工事	藤ノ瀬	消防	5,124,000円	藤田建設運送(有)
宇出津地区 都市再生整備計画事業 第2駐車場整備工事	宇出津	建設課	12,285,000円	(有)ケイ・エム・ティ
第2駐車場照明設備工事			5,124,000円	(有)広田電工
能登町上下水道総合管理システム構築業務委託	管内	上下水道課	36,750,000円	フジ地中情報(株) 金沢事務所
舗装本復旧工事(上町地内)	上町	上下水道課	9,135,000円	島屋建設(株)
舗装本復旧工事(本木地内)	本木	上下水道課	8,400,000円	北川ヒューテック(株)
町道2級柳田3号線(野田橋)橋梁補修工事	柳田	建設課	25,830,000円	北能産業(株)
林業専用道山田線 開設工事 その1	山田	農林水産課	7,402,500円	(有)松木産業
林業専用道山田線 開設工事 その2			15,435,000円	(株)蔦土木

お知らせ 満天星イベント案内



パンスターズ彗星観望会

2013年3月にパンスターズ彗星がやってきます。彗星は尾を引くことがあり、「ほうき星」とも呼ばれます。パンスターズ彗星を望遠鏡で見ましょう!!
 予約不要・参加無料・雨天曇天中止です。
 <日時> 3月9日(土)～3月17日(日)
 17:45～18:30
 ※3/14木は休館日ですが、観望会は実施します。
 ☎星の観察館「満天星」 ☎76-0101

消防 火災防御訓練ほか

文化財の火災防御訓練を実施

毎年1月26日は「文化財防火デー」です。
 1月27日には、文化財防火デーに伴う火災防御訓練が、北河内の光明寺で行われました。訓練は、文化財などの重要物件を迅速・確実に搬出し、文化財の防災体制の強化を目的として実施。地区住民、町教育委員会事務局、文化財保護審議会、岩井戸分団、能登消防署・柳田分署が参加しました。



放水する岩井戸分団員と消防職員

住宅用火災警報器の設置率 79%

昨年末に住宅用火災警報器の設置率調査のため、能登町全域で実施したアンケートの結果、能登町では住宅用火災警報器の設置率が79%でした。

※全国設置率77.5%、石川県設置率83.7%
 (H24.6.1調査結果)
 まだ住宅用火災警報器が設置されていないお宅は、設置しましょう。

☎能登消防署 ☎62-0492

納期 税金/保険料

今月の納期限は4月1日(月)です。

<税金> 国民健康保険税 第9期
 <保険料> 介護保険料 第9期
 後期高齢者医療保険料 第12期

お知らせ 福祉タクシー利用料金助成事業

平成25年度「福祉タクシー助成券」の交付申請を4月1日から受け付け

<対象者>

身体障害者手帳1級または2級の人、療育手帳A判定の人、精神障害者保健福祉手帳1級の人
 ※施設で生活している人、自動車の運転免許証を所持している人、家族が心身障害者の利用のために自動車税の減免措置を受けている人は助成の対象とはなりません。

<内容>

町が指定するタクシー会社を利用した際、小型車基本料金分が割り引きとなる助成券を、心身障害者1人につき年間24枚まで交付します。

週に2回以上人工透析を受けている場合は、年間96枚まで交付します。

<手続きに必要なもの>

身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳、印鑑をご持参の上、健康福祉課、能登サービス室、柳田サービス室、各支所、出張所までお越しください。

☎健康福祉課 ☎72-2503



お願い 有線テレビ

増改築などで有線テレビ施設を移設する場合は、必ず事前に連絡を

家屋の取り壊しや外壁のリフォーム、エアコン室外機の設置などで、保安器を取り外したり、ずらしたりする必要がある場合やケーブルの引込線が支障になる場合は、必ず事前に広報情報推進課に連絡してください。

☎広報情報推進課 ☎76-8301

